



## SDS

### 1 製品及び会社情報

#### 1-①製品名

商品名：エアセルマット

#### 1-②会社情報

会社：株式会社和泉  
本社所在地：〒462-0847 愛知県名古屋市北区金城4丁目2番5号  
担当部門：ISO 推進室 愛知県名古屋市北区金城4丁目2番5号  
電話番号：052-912-1133  
FAX 番号：052-911-3900

改訂：2020年9月15日

### 2 危険有害性の要約

GHS 分類 CLP 分類

	対象外	以下詳細	
物理化学的危険性	爆発物		区分に該当しない
	可燃性ガス		区分に該当しない
	可燃性エアゾール		区分に該当しない
	酸化性ガス		区分に該当しない
	鈍性化爆発物		区分に該当しない
	高圧ガス		区分に該当しない
	引火性液体		区分に該当しない
	可燃性固体		区分に該当しない
	自己反応性化学品		区分に該当しない
	自然発火性液体		区分に該当しない
	自然発火性固体		区分に該当しない
	自己発熱性化学品		区分に該当しない
	水反応可燃性化学品		区分に該当しない
	酸化性液体		区分に該当しない
	酸化性固体		区分に該当しない
	有機過酸化物		区分に該当しない



健康に対する有害性	金属腐食性物質	区分に該当しない
	急性毒性 (経口)	区分に該当しない
	急性毒性 (経皮)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: ガス)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)	区分に該当しない
	皮膚腐食性・刺激性	区分に該当しない
	眼に対する重篤な損傷・目刺激性	区分に該当しない
	呼吸器感作性又は皮膚感作性	区分に該当しない
	生殖細胞変異原性	区分に該当しない
	発がん性	区分に該当しない
	生殖毒性	区分に該当しない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分に該当しない
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分に該当しない
	誤えん有害性	区分に該当しない
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分に該当しない
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない
GHS ラベル	CLP ラベル要素	
絵表示又はシンボル:	なし	
注意喚起語:	なし	
危険有害性情報:	飲み込むと有害のおそれ (経口) 飲み込み、気道に侵入すると有害のおそれ	
注意書き:	<b>【安全対策】</b> 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。	

### 3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	: 単一製品
化学名	: ポリエチレン
CLP 分類	: 対象外
官報公示整理番号	: (6) - 1 [化審法・安衛法]
CAS 番号	: 9002-88-4
危険有害成分の有無	: RoHS 指令物質 なし REACH 規則物質 なし PRTR 法にて届出が必要な物質の使用 なし

#### 4 応急措置

- 眼に入った場合 : 水で洗浄する。異物感が残る場合は、医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 問題なし  
ただし溶融物が付着した場合には、素早く大量の水をかけ冷却し通常の火傷同様の処置をする。
- 吸入した場合 : 固形物であり該当しない。  
但し、高温の溶融物から発生するガスを大量に吸入した場合は、ただちに体を毛布等で包んで安静にさせ、新鮮な空気のところへ移し、ただちに医師の検診を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 生理学的に不活性であるが、異常を感じるようであれば出来るだけはかせ、医師の診断を受ける。
- 

#### 5 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 大量の水、泡消火剤、粉末消火剤を使用し、消火する。  
尚、火災時、熱分解、不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素等を発生する恐れがあるので、防毒マスクを着用して消火にあたる。
- 使ってはならない消火剤 : 該当情報なし。
- 

#### 6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項。保護具及び緊急時措置 : 足を取られる恐れがあるので注意する。適切な保護具を着用する。
- 環境に対する注意事項 : 排水系などの水面に漏出した場合、鳥類、魚類等への悪影響もあるので全て回収する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : ほうきなどで掃き集め回収する。
- 

#### 7 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : ① 固形であり常温では引火、爆発の恐れはないが、多くの有機化合物と同様 所定の条件で燃焼するので、作業所ではみだりに火気を使用しない。  
② 加工・成形作業時、臭気や粉塵が発生する可能性があるため、必要に応じて局所排気装置をつける。  
③ 溶融物が皮膚に触れると火傷を起こす場合があるので、保護手袋等の保護具を使用する。

- ④ 重量物を包装して長時間保管すると、緩衝機能が低下する場合がありますので避ける。
- ⑤ 包装物に転倒、落下などの衝撃を加え、又は引きずる等の乱暴な扱いをすると、マットが破損するおそれがあるので注意する。

保管

- : ① 変質、異物混入防止のため 直射日光、高温、低温、高湿、屋外保管は避ける。
- ② 屋内の場合、白熱灯、水銀灯などの高温や強い紫外線を出す照明の近くの保管はさける。
- ③ 荷崩れ・破袋防止のため、積み過ぎは避ける。
- ④ 熱、火災、火気及び静電気蓄積を避ける。  
尚、消防法の指定可燃物に該当する。

8 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度 : 設定されていない。
- 設備対策 : 加工、成研作業時、揮発分や臭気が発生するおそれがあるので、必要に応じて局所排気設備をつける。
- 保護具 : 必要に応じて着用する。

9 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 気泡状突出部が千鳥に並列された透明もしくは半透明シート。
- 色 : 透明もしくは半透明
- 臭い : 微臭
- 融点/凝固点 : 80°C ~ 170°C
- 沸点又は初留点及び沸点範囲 : 情報なし
- 可燃性 : あり
- 爆発下限界及び上限界/可燃限界 : 情報なし
- 引火点 : —
- 自然発火点 : 400°C以上 (推定)
- 分解温度 : 情報なし
- pH : 情報なし
- 動粘性率 : 情報なし
- 溶解度 : 水に不溶、有機溶媒に微容
- n-オクタノール/水分配係数 : 情報なし

蒸気圧	: 情報なし
密度及び/又は対空気密度	: 0.9 以上
相対ガス密度	: 情報なし
粒子特性	: 情報なし

#### 10 安定性及び反応性

反応性	: 水との反応性、自己反応性、爆発性はない。
化学的安定性	: 一般的な貯蔵、取り扱いにおいて安定である。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件では有害な反応は生じない。
避けるべき条件	: 火気、熱源、静電気
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: なし

#### 11 有害性情報

急性毒性	: なし
皮膚腐食性/刺激性	: なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: なし
生殖細胞変異原性	: なし
発がん性	: なし
生殖毒性	: なし
特定標的臓器毒性・単回暴露	: なし
特定標的臓器毒性・反復暴露	: なし
誤えん有害性	: なし
水生環境有害性	: なし

#### 12 環境影響情報

生体毒性	: データはないが、魚類、鳥類等が摂取することを防止する為、 いかなる海洋や水域でも投棄、放出してはならない。
残留性・分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壌中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし



### 13 廃棄上の注意

一般的な廃棄物は、焼却または埋め立てによって処理する。処理にあたっては、「環境基本法」および「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って処理する。細部については、各地方自治体で定められた条例に従って処理する。

---

### 14 輸送上の注意

取り扱い及び保管上の注意のほか、可燃物の一般的注意により梱包袋が破れないよう水濡れや乱暴な取り扱いを避ける。

---

### 15 適用法令

#### 国内法

消防法 : 指定可燃物 (合成樹脂類) (3000kg 以上)

#### PRTR 法の該当物質

平成 21 年 10 月 1 日施行「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の徹底に関する法律施行令の一部を改正する政令(以下改正政令という)」を見直したが対象物質はありませんでした。

SDS は平成 30 年 7 月 1 日施工の労働安全衛生法に対応しております

---

### 16 その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。又、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、特殊な取り扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。